

人工ボディ各種装着例と装着後の心理的効果

増田 竜一、福島 有佳子、田口 久美、
斉藤 明子

[川村義肢株式会社 工房アルテ]

先天性障害や事故災害・疾病等により顔面・耳・鼻・乳房・手・足その他身体の一部を失った患者の多くは日々の生活の中で“人目が気になって外出しづらい”また“自分は大丈夫だが他人に不快感を与えそうで嫌だ”といった不安をもちながらの生活を送っている。その様な患者に対しそれぞれに持つ皮膚の色・形やシワなどの特徴までリアルに復元した各種人体補綴物の紹介。また、冠婚葬祭用・仕事用・日々の生活用といった使用者のニーズに細かく対応していく事により冒頭の様な不安が取り除かれ、装着後は趣味などの行動範囲も広がる。その様な使用者の心理的な面での効果等についてもまとめたので報告する。